

公益社団法人 十日町法人会

法人会とは？

いつの時代も企業と税はきっても切れない関係であります。法人会は、民間の税務協力団体として、税の啓蒙活動等を通じ、各企業の発展と地域社会への貢献を目的に活動を行っています。

法人会活動の源は、組織力そのものといっても過言ではありません。

例えば、税制に関する中小企業の声を国に届ける法人会の「税制改正に関する提言」は毎年提言を続けてもう 50 年以上の歴史になります。そして、数多くの企業の声が日本の税制に反映されてきました。企業の声を国に届けるためには、組織力が、ひとつの大きな物差しになります。

民意が国の税制を変える、税制を作る。この法人会の活動は民主主義そのものとも言えます。よりよい社会のために、一社でも多くの方々に法人会にご入会いただきたく考えております。

直接目に見えるメリットばかりがメリットではなく、法人会の一員である事が、法人会の組織力となり、ひいては各企業のメリットになっているということをご理解いただきたいと思います。

法人会の誕生と経緯

戦後、日本は「民主主義国家」へ生まれ変わり、税制も昭和 22 年 4 月に行われた税制改正で、従来の「賦課課税制度」から「申告納税制度」に改められました。

しかし、当時の社会状況は極めて悪く、経営者が難解な税法を理解して、自主的に申告できるかどうか危ぶまれておりました。

このため、「申告納税制度」の定着には納税者自身が団体を結成し、その活動を通じて帳簿の整備、税知識の普及などを図る必要が生じてきました。

その後、昭和 24 年 9 月のシャープ勧告（日本税制報告書）の発表などの時代背景から、納税者の組織として企業の間から自発的に全国各地に法人会が誕生していきました。

ちなみに「国税庁」の創設は同じころ、昭和 24 年 6 月になります。

十日町法人会は、国税庁創設より 2 か月ほど早く、昭和 24 年 4 月 1 日に十日町法人税務研究会として発足しました。その後、徐々にその他の地域にも法人会が誕生しました。

十日町税務署管内の十日町市、津南町、川西町、中里村、十日町市水沢の各法人会が、昭和 62 年 8 月 6 日付で関東信越国税局の認可を受け、新たに「社団法人十日町法人会」として発足しました。また平成 17 年 7 月には、税務署の担当範囲変更により松代松之山法人会が加入しました。その後、平成 24 年 3 月 21 日には公益法人の認定を取得し、公益社団法人に移行し、現在に至っております。現在、約 620 社約 6 割の会員企業が、申告納税制度の推進や企業の健全な繁栄と地域社会の発展に貢献するための活動をしています。

よくある質問と回答

- ・法人会ってなんですか？
- ・公益社団法人十日町法人会は、どんな組織ですか？
- ・入会を勧める狙いと、その対象は？
- ・会費はいくらですか？
- ・法人会に入会してのメリットは？
- ・法人会って何をしているのか？
- ・税務署は法人会のことをどのように見えていますか？
- ・入会すると、税務調査等で恩恵・恩典がありますか？
- ・税理士・会計士さんに任せているので、法人会に入会する必要はないと思うが？
- ・忙しくて事業に参加できないので、入会しても無駄になるのではないか？
- ・十日町法人会は国から補助金等の交付を受けていますか？
- ・青年部会のことを教えてください。
- ・女性部会のことを教えてください。

法人会ってなんですか？

「良き経営者をめざすものの団体」です。

正しい税知識を身につけたい、社会の役に立ちたい、そんな経営者の会です。

現在、全国 75 万社の会員企業を擁し、会員を支援する各種の研修会、国に対する税制改正要望、地域振興やボランティアなど地域社会に密着した活動を行っています。

公益社団法人 十日町法人会は、どんな組織ですか？

十日町市・津南町の企業経営者有志によって創立された納税協力団体です。

昭和 62 年 8 月、十日町税務署管内の十日町法人会、川西町法人会、中里村法人会、津南町法人会、十日町市水沢法人会が関東信越国税局の認可を受けて一般社団法人 十日町法人会として合併しました。平成 17 年 7 月に税務署の担当範囲変更により松代松之山法人会が加入しました。さらに「新公益法人制度」の施行にともない、新潟県より公益法人への移行認定を受け、平成 24 年 4 月 1 日より「公益社団法人十日町法人会」として発展的な組織に衣替えし、これからの歴史の歩みを刻んでいくことになりました。

【所在地】

十日町市駅通り 17 番地 十日町商工会議所内

【組織】

十日町税務署管内の 1 市 1 町（十日町市・津南町）地域で組織されています。

【会員数】

6 1 2 企業（令和 3 年 12 月末現在）

入会を勧める狙いと、その対象は？

【対象】

十日町税務署の管内区域内に所在する法人又は事業所を有する法人又は個人で、本会の目的及び事業に賛同又は賛助する者。（定款第 5 条より）

【狙い】

法人会は各企業の発展、社会への貢献を目的に活動を行っております。

各種の活動を充実したものにするため、一社でも多くの企業に会員になっていただかなければなりません。

例えば、公平で健全な税制制度の実現のため、企業の税制についての声を国に対し提言し続けて50年以上になります。その間、たくさんの要望・提言が税制に実現されてきました。これは法人会の提言の内容も大事ですが、法人会の大きな組織力によって、要望が聞き入れられています。民間の意見が国の税制を変える、税制を作る。よりよい社会のために一社でも多くの方々に法人会にご入会いただきたいのです。

会費はいくらですか？

資本金別に当会の年会費は次のとおり。※会費は全額損金になります。

資本金区分	年会費
500万以下	3,000円
500万円超～1,000万円以下	5,000円
1,000万円超～3,000万円以下	7,000円
3,000万円超～5,000万円以下	10,000円
5,000万円超～	15,000円

①会費は、毎年4月1日現在の資本金を基準として、年1回の納入とします。

納入時期は総会終了後の6月末日とします。(口座引き落としが便利です。)

②10月以降加入した会員は、初年度に限り会費はその半額とします。

③公益法人、社会福祉法人、医療法人、学校法人及びNPO法人など資本金の無い法人は3,000円とする。

④支店、営業所、子会社は、上記の表に拘らず2,000円とする。

法人会に入会してのメリットは？

①法人会の活動そのものが各法人のため、地域社会のための活動になります。一社一社にご入会いただくことで、より良い税制や地域社会が実現され、結果として各企業にとってメリットになります。

②公平で健全な税制実現のため、税制に関する中小企業の声为国に届ける、法人会の「税制改正に関する提言」は毎年提言を続けて50年以上の歴史になります。そして、数多くの企業の声が国税に反映されてきました。企業の声为国に届けるためには、組織力というものが必要な物差しになりますので、ご入会いただくことが間接的ではありますが、会社にとって大きなメリットになります。

③ボランティアや地域振興などに取組み、会員企業の社会貢献活動を支援しています。

法人会って何をしているの？

無料で税や経営等の研修会を開催しています。例えば、「地域別税務研修会」や「経理事務実務者研修会」など毎年変わる税制度など企業コンプライアンス向上のための研修会、「健康経営セミナー」、社会保険労務士による「労務環境セミナー」など多様な研修会を開催しております。また、福祉・介護施設等へのタオルの寄贈、花いっぱい運動や清掃活動など福祉問題や環境問題などの取組み、学校図書の充実など社会貢献活動に取り組んでいます。

また、小中学生を対象に租税教室の開催、税に関する絵はがきコンクールなど租税教育にも積極的に取り組んでおります。

また、親睦ゴルフ大会やバスハイキングなど会員の親睦・交流事業も行っています。

税務署は法人会のことをどのように見えていますか？

税務署は、法人会を健全な税務協力団体として、これまでの活動を高く評価し、法人会会員に対し敬意を払っています。また、法人会の各種事業は、税務署の協力を得て、講師の派遣など密接な協力をいただいています。

入会すると、税務調査等で恩恵・恩典があるのですか？

納税は「国民の義務」ですから、法人会に入会したからといって、税金が安くなるとか、税務調査がなくなるといったことはありません。

むしろ、自ら努力し、適正な納税申告をしている会員としては、いつ調査にこられても大丈夫と言えるよう、会員相互に研さんしている訳です。

また、税務署に対し、正しい納税者の団体である法人会会員の証として、法人会で推進している「自主点検チェックシート」活用と税務申告書に添付している「法人事業概況説明書」の裏面の「14 帳簿書類の名称」、「16 加入組合等の状況」に十日町法人会等の記入を国税庁の承認を得て推進しております。

税理士・会計士さんに任せているので、法人会に入会する必要はないと思うが？

法人会の会員企業のほとんどは顧問税理士さんに何らかの形で経理を見てもらっていると思います。税理士さんに任せているから法人会に入る必要が無いということではなく、全く別のもので、税理士さんと法人会を両方ご活用いただきたいと思います。

また、税金の事だけであれば別ですが、ご自身の会社の経営方針を決めるのは経営者ご自身ですので、自ら税務のことを学ぶことで、正しく納税（＝節税）でき、余分な税金を納めなくて済むようになると思います。

今後は、税理士会とも連携をとり、研修会やその他の活動にご協力を頂くよう努めております。

法人会と税理士会は相反する立場ではなく、お互い協力しながら、正しい税制・税務の普及を目指して活動しております。

忙しくて事業に参加できないので、入会しても無駄になるのではないか？

忙しい皆さんが多いことから、法人会が設立されたとも言えます。

時間があれば、ご自身で必要な税務の情報収集や社会貢献を行なうこともできますが、仕事が忙しいとなかなか困難です。

毎年の税制改正に関するテキストをはじめとする各種のテキストを無料で配布するなど、お忙しい皆様のために、税務・経営の情報をお届けし、研修会等を開催しています。

また、法人会は、地域社会に貢献しています。

法人会が行なう社会貢献をはじめとする各種事業は、会員企業の皆さまが社会貢献等を行っている事になります。

十日町法人会は国から補助金等の交付を受けていますか？

いいえ、公益社団法人十日町法人会は新潟県認可の公益法人ですが、国・県・市町から補助金等の交付は受けていません。会員の皆さまお預かりした会費と保険の手数料収入等で運営しております。

青年部会のことを教えてください。

法人会として会活動の基幹リーダーの育成や若手経営者の皆さんへの法人会活動参画が強く求められており全国的に青年部会が組織されています。

十日町法人会でも、青年の持つ企画力・行動力が法人会を活性化しています。

青年部会では、若手経営者が将来に向けて飛躍するため経営・税務等の研修会を始め、親睦行事などを開催しています。また、租税教育活動においては、その企画力や行動力が大きな役割を果たしております。

あわせてご入会いただければと思います。

女性部会のことを教えてください。

社会や企業における女性の役割はますます大きなものになっています。

十日町法人会女性部会では、女性経営者から従業員まで、幅広い女性のグループが研修や視察研修等を開催し、活発に交流の輪を広げています。

特に地域社会貢献活動においては、福祉施設等へのタオルの寄贈など女性特有のきめ細やかさや優しさが皆さんの好感を得ており、法人会に大きく貢献しています。

ぜひあわせてご入会いただければと思います。